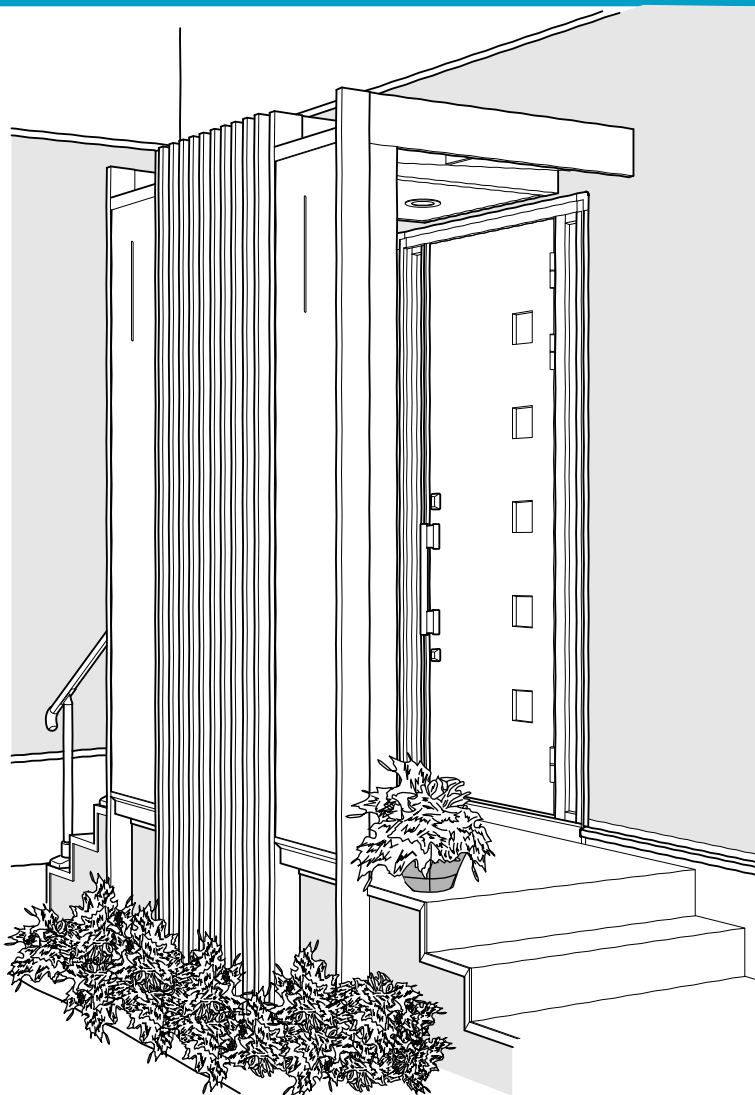


エントランスポーチ

取扱い説明書



ご使用にあたって

この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しくご使用いただくための取扱い方法やお手入れ方法などの重要な内容を記載しております。
ご留意いただくとともに、大切に保管してください。

目次

■重要なお知らせ	1
■警告用語の種類と意味	1
■特に注意していただきたいこと	2~4
注意	2・3
お願い	4
■使用方法	5~13
1.ダイヤル錠	5
2.電気製品	6
3.防犯ユニット	6~12
4.照明	13
■お手入れ方法	14・15
1.製品の点検	14
2.製品のお手入れ	14・15
3.お手入れ時のお願い	15
■商品保証について	16

重要なお知らせ

ご使用の前に

- 安全のために、必ずお守りください。

「エントランスポート」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書にしたがってください。

なお、この取扱い説明書にしたがわず、乱用又は誤用によって、ケガおよび損害が発生した場合は、トステム株式会社およびその販売会社に責任はないものいたします。

- 1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。したがって、「エントランスポート」のご使用およびお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
- 2.この取扱い説明書は著作権を有し、その権利は留保されています。
- 3.商品のお問い合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

問合わせ事項	連絡先窓口
商品全般	お買い求め工務店・販売店又は トステム(株) お客様窓口 TEL: 03 (3638) 8181

警告用語の種類と意味

※この章では、「エントランスポート」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

- この取扱い説明書では、危険度の高さ(又は事故の大きさ)にしたがって、次の2段階に分類しています。以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容(指示)にしたがってください。

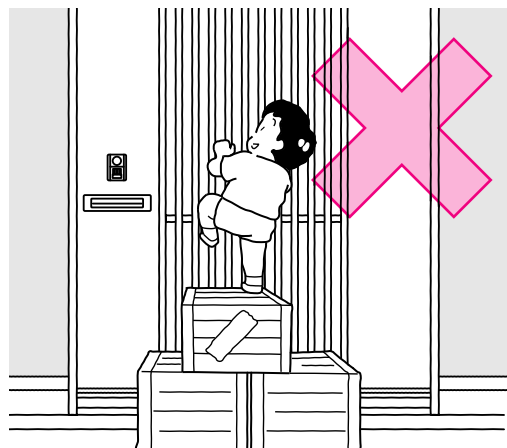
警告用語	意味
▲ 注意	取扱いを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
お願い	特に注意を促したり強調したい情報で、指示にしたがわないと機器の損傷・故障などにつながる場合に用います。

特に注意していただきたいこと

▲ 注 意

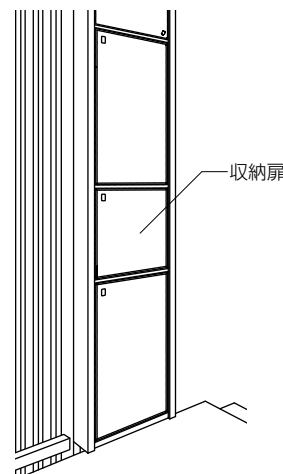
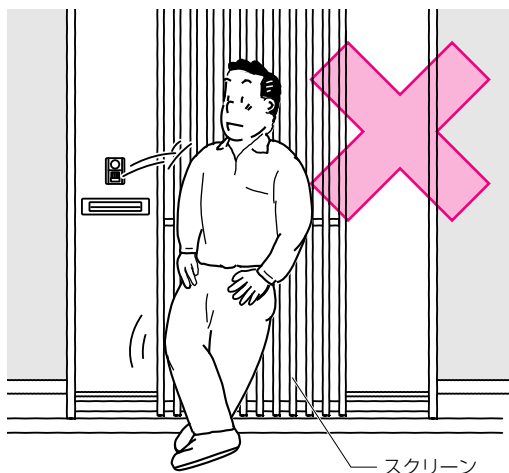
転落に関すること

- 「エントランスポーチ」の側に、踏み台や足がかりになるものを置かないでください。又、お子様が登ったり、ぶら下がったりさせないようにしてください。転落してケガをするおそれがあります。



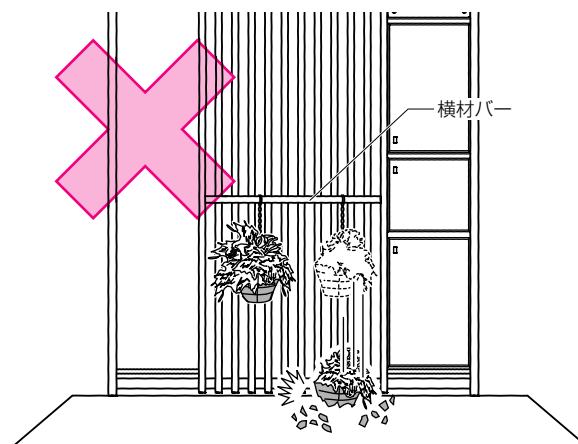
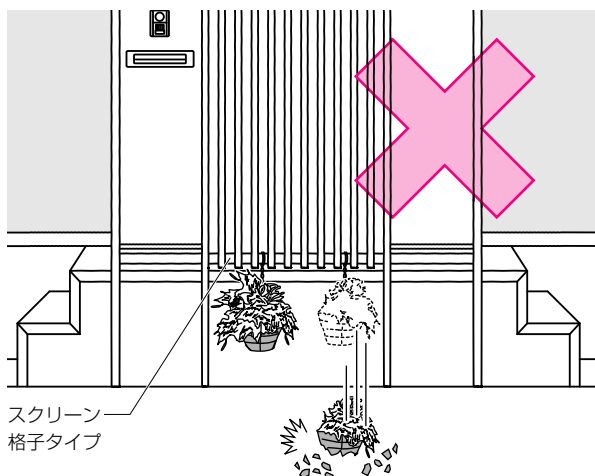
製品破損に関すること

- 「エントランスポーチ」のスクリーンや収納扉をむやみに押したり、引っ張ったり、寄り掛かったりしないでください。製品の破損やケガをするおそれがあります。



物の落下に関すること

- 格子タイプのスクリーンおよび横材バー1本あたり15kg以上の植木鉢などをのせたり、掛けたりしないでください。物が落下し、ケガをするおそれがあります。



▲ 注 意

電気器具に関すること

- 電気器具を分解したり、改造しないでください。又、間違った種類・ワット数のランプを使用しないでください。感電や火災のおそれがあります。
- 電気器具に水をかけないでください。感電・漏電のおそれがあります。
- ランプの交換やお手入れの際は、電源を切ってください。感電のおそれがあります。
- 点灯中、消灯直後のランプには触らないでください。火傷をするおそれがあります。
- 異常を感じた場合は速やかに電源を切ってください。
- ダウンライトは点灯中・消灯直後にぬれたぞうきんでふかないでください。製品が破損するおそれがあります。

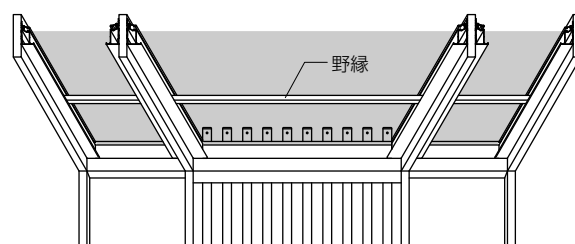
積雪に関すること

- 屋根の上には絶対に乗らないでください。転落するおそれがあります。
- 表の積雪量になる前に、必ず雪下ろしをしてください。製品破損による被害のおそれがあります。

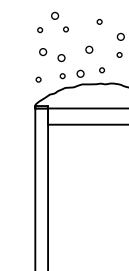
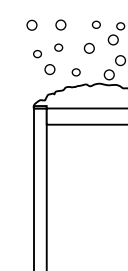

- ※積雪量はタイプにより異なります。
 タイプは野縁の本数をご確認ください。
- ・雪の重さは雪の状態によって大きく変化します。特に春先の雪は新雪に比べ重くなります。
 - ・表の積雪量の目安よりも早めに雪下ろしをしてください。
 - ・雪下ろしの際、雪は残さず下ろしてください。残った雪が氷状になりたいへん重くなります。
 - ・雪下ろしの際、金属製スコップなどを使用すると屋根材が割れたりキズ付いたりする原因になります。プラスチック製スコップなどで静かに行ってください。

■地域別野縁本数

野縁本数	タイプ
1本	一般地域用(900)
2本	積雪地域用(1500)



※本図は一般地域用を表します。

タイプ	雪の種類		
	新雪	しまりゆき 締雪	ざらめゆき 粗目雪
	新しく降った粉状の雪。 雪比重:0.3	水分を含んだやや重い雪・降り積もって圧縮された雪。 雪比重:0.5	水分を含んで凍っていて粒の大きな雪。 雪比重:0.7
			
タイプ	積雪量(目安)		
一般地域用(900)	30cm	18cm	12cm
積雪地域用(1500)	50cm	30cm	21cm

防犯ユニットに関すること

- 防犯ユニットの調整ツマミ設定時は、電源を切ってから行ってください。感電・漏電のおそれがあります。

お願い

製品について

- ※ボルト・ナット・ねじなどを絶対にゆるめないでください。
- ※「エントランスポーチ」に、はしごなどの重いものを立て掛けしないでください。
- ※「エントランスポーチ」にボールをぶつけるなど強い衝撃を加えないでください。
- ※当社指定品以外は取付けしないでください。
- ※みだりに改造・変更しないでください。

ポスト口について

- ※ポスト口におやみに手や指を入れないでください。
- ※雨風の強いときは、雨水が入り投函物を濡らすおそれがあります。早めに投函物を取り出してください。

収納扉について

- ※収納扉を90度以上無理に開けないでください。
- ※風の強いときは扉を閉めてください。扉が破損するおそれがあります。
- ※収納扉にホースによる直接の散水は行わないでください。各電気製品に障害が生じる可能性があります。又、扉の内側に水がたまるおそれがあります。

電気製品について

- ※電気製品の取外しは工事店、電気店に依頼をしてください。

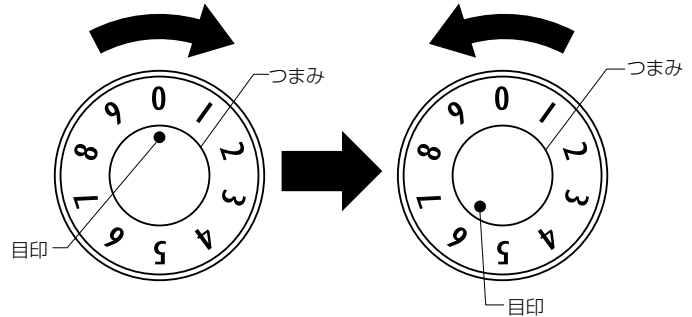
使用方法

1

ダイヤル錠

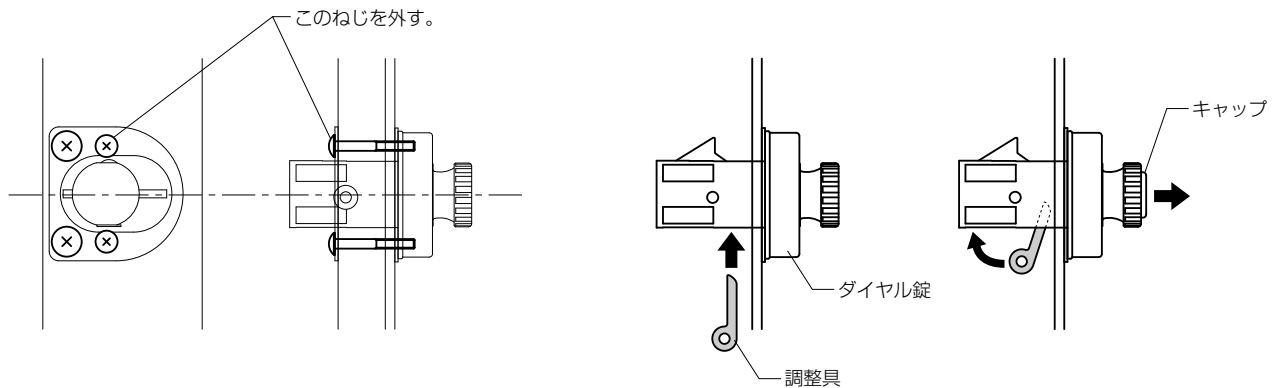
開閉方法

- ①ツマミの目印を時計回りに2回以上回して「0」に合わせます。
- ②ツマミの目印を半時計回りに回して「6」に合わせます。
- ③ツマミを引いて解錠します。



番号変更方法

- ①扉のねじを外し、ダイヤル錠を取出します。
 - ②ダイヤル錠に付属の調整具を下図のように差込んで、内側に倒します。
 - ③キャップが浮き上がることを確認します。
 - ④キャップが浮いた状態で、キャップを左方向に回転して「■解錠番号の組合わせ一覧表」のステップ2の中から希望の番号に合わせます。
 - ⑤希望の番号に合わせたら、調整具を抜いてキャップを元の位置に戻します。
 - ⑥ダイヤル錠を扉に取付けてください。
- ※ステップ2の番号を決めると、ステップ1の番号は自動的に一覧表のステップ1の番号になります。
※番号を変更した場合、付属のシールに変更後の解錠番号を記入して、大切に保管してください。



※出荷時の解錠番号は、「0」、「6」になっています。解錠番号の組合わせは下の一覧表を参照してください。
一覧表以外の組合わせはできません。

■解錠番号の組合わせ一覧表

ステップ1 右へ	ステップ2 左へ
0	6
1	7
2	8
3	9
4	0
5	1
6	2
7	3
8	4
9	5

2

電気製品

- エントランスポーチに組込まれている電気器具の取扱い説明書を必ず受取り、ご使用前によくお読みの上、正しくお使いください。
 - ・ 照明器具は「コイズミ照明器具の施工取扱い説明書」
 - ・ ダウンライトは「コイズミ照明器具の施工取扱い説明書」
 - ・ ドアホンは「パナソニックのテレビドアホン取扱い説明書」
 - ・ エクステリアライトは「TOEXのエクステリアライトPJ-5型・MPJ-5型の取扱い説明書」
 - ・ 防犯ユニットは本取扱い説明書にしたがって行ってください。

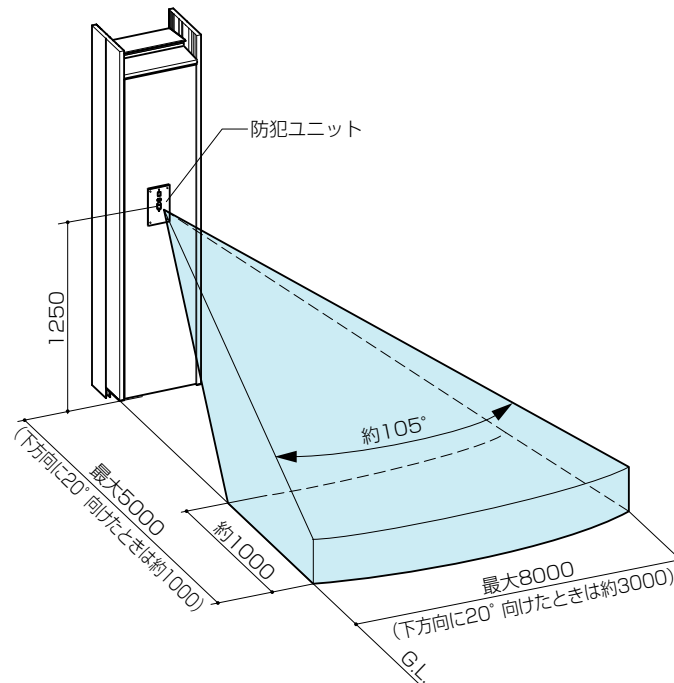
3

防犯ユニット

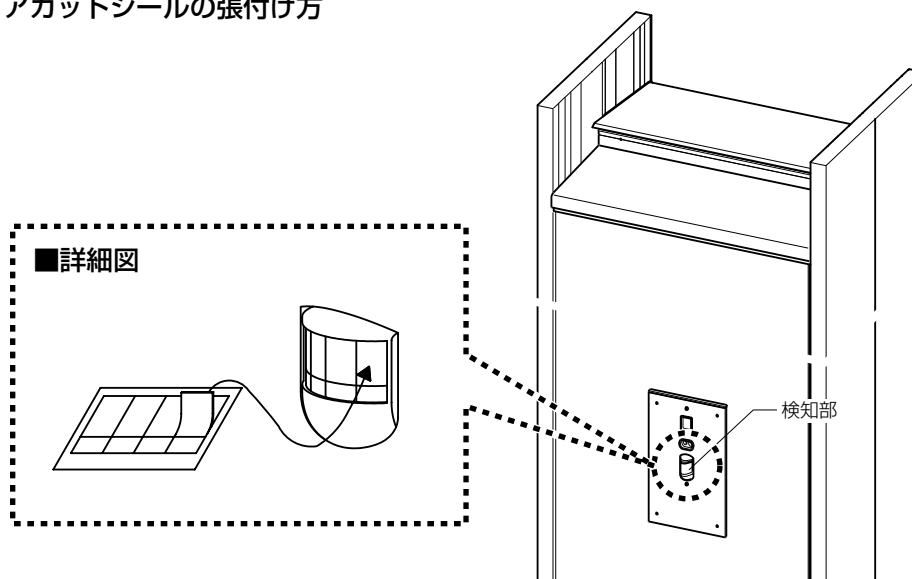
検知範囲について

- 検知部を動かして、検知範囲を設定します。
 - ※ 検知部を動かすことによって、検知範囲を変えることができます。
 - ※ 検知部は下方方向に約20°動きます。
 - ※ 不要な検知範囲の調整は、同梱の検知エリアカットシールを検知部に張付けて行なってください。

■ 検知範囲の目安



■ 検知エリアカットシールの張付け方



リモコンの使い方

※「防犯モード」「通常モード」「連続点灯」の切替えをリモコンで行います。「防犯モード」と「通常モード」は、P.8・P.9を参照してください。

①リモコンの△印をリモコン受信部に1m以内に近づけて、設定したいボタンを押します。

②リモコン信号を受信すると、ランプが消え「ピッ、ピッ、ピッ」と音が鳴ります。

※電池が切れた場合、リモコン裏面の表示を参照して交換してください。

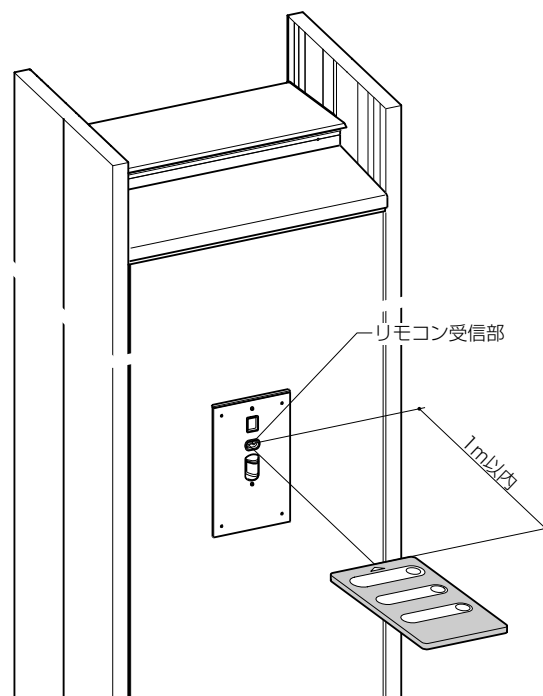
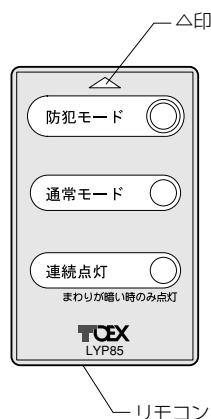
※使用電池：CR2025

※電池は約1年を目安に取替えてください。

※+-は正しく入れてください。

※指定以外の電池は使用しないでください。

※使用済の電池は可燃ゴミにまぜたり燃やしたりしないでください。



※このリモコンは非防水です。雨などがかからないように注意してください。

※リモコンを直射日光の当たる場所や車中など、高温になるような場所に放置しないでください。本体の変形や電池の液漏れなど故障の原因となります。

※防犯モードボタンを長押ししてアラーム音を「切」にしても、防犯ユニットの電源を切るとアラーム音は「入」に戻ります。

※アラーム音の入／切の切替えは、防犯モードを長押し（約3秒以上）することで設定できます。

※電源をONにした直後は、リモコン操作ができません。このときにリモコン信号を受信すると、「ピーッ、ピーッ」とキャンセル音が鳴ります。ONにした直後は検知範囲の外で約40秒待ち、ランプがいったん消えてから操作を行ってください。

※リモコンの作動上、太陽光などの強い光がリモコン受信部に当たっている状態では、リモコンが効きにくくなります。リモコンを受信部に近づけて操作してください。

※ご家族で複数個使用される場合は、別売りのリモコン (LYP85) を別途お買い求めください。

防犯モードで使用する場合の作動と設定方法

※調整を行なう場合は、お買い求めの工務店、販売店、トステム(株)営業所へご連絡ください。

※点灯モードの切替えは、リモコンで行なってください。

※電源を一度切ってONすると、必ず通常モードで作動します。防犯モードへの切替えは専用のリモコンで行なってください。

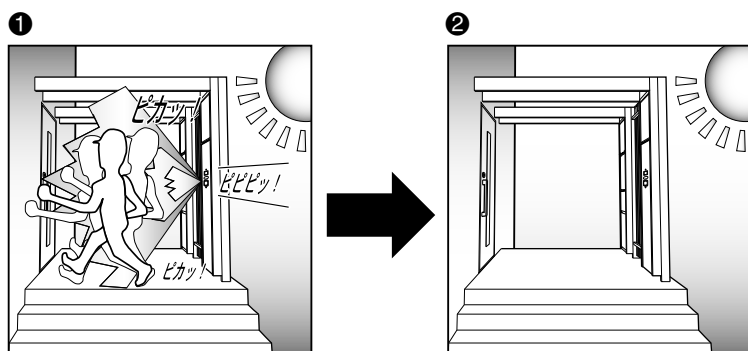
※フラッシュ光とアラーム音で警告する時間は約10秒(固定)です。

※アラーム音は入/切することができます。切替えはリモコンの防犯モードボタン長押し(3秒以上)することで設定できます。

※防犯モード時は人を検知するたびに、検知部が赤く点滅します。

※検知範囲をすばやく通り過ぎたり、静止したままでは警告を開始しません。

(1) 昼間の場合

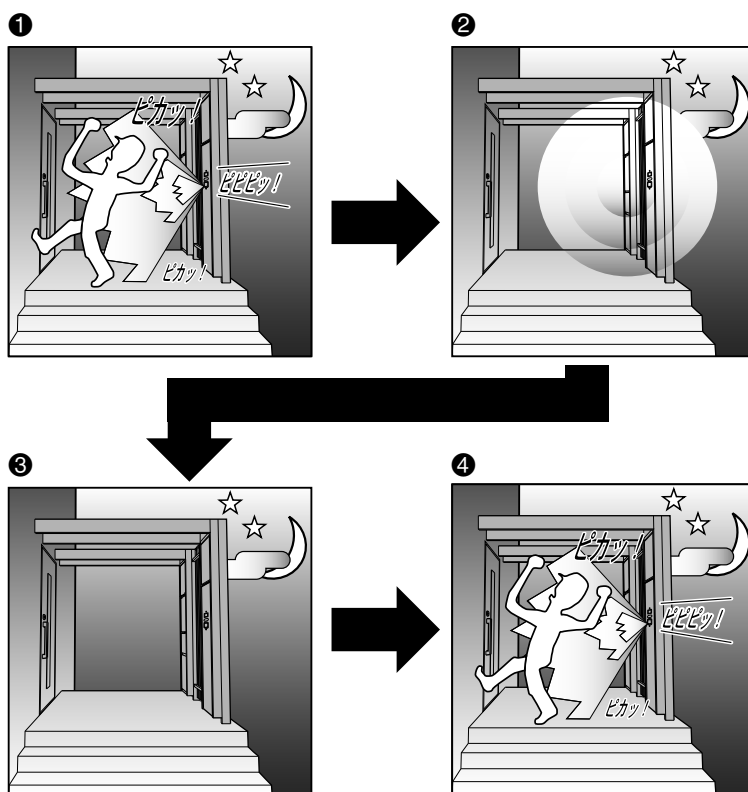


① 器具の近くで人が動くときフラッシュ光とアラーム音で警告します。

※警告開始時間は、「フラッシュ開始時間」のつまみで設定してください。おすすめは、「すぐ」です。初期設定では、「すぐ」になっております。

② 警告後、消灯します。

(1) 夜間の場合



※「お出迎え時間」を「切」にしてください。「切」以外に設定すると周囲が暗くなると点灯します。

① 器具の近くで人が動くときフラッシュ光とアラーム音で警告します。

※警告開始時間は、「フラッシュ開始時間」のつまみで設定してください。おすすめは、「すぐ」です。初期設定では、「すぐ」になっております。

② 警告後、消灯します。

※点灯保持時間の設定時間後に消灯します。おすすめは、「1分」です。初期設定では、「すぐ」になっております。

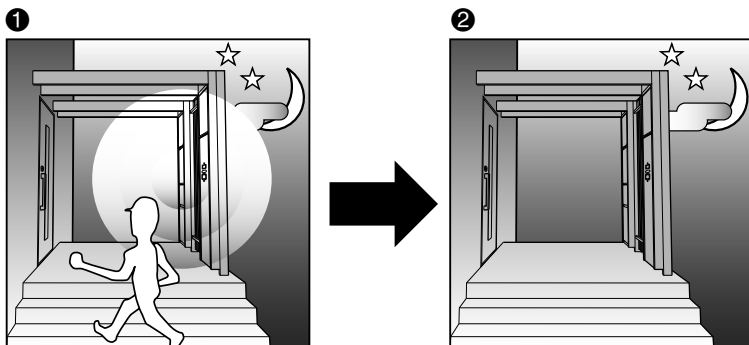
③ 設定時刻になると消灯します。

④ 人が近づくと点灯し、その後警告します。

通常モードで使用する場合の作動と設定方法

※調整を行なう場合は、お買い求めの工務店、販売店、トステム(株)営業所へご連絡ください。

※点灯モードの切替えは、リモコンで行なってください。



※「お出迎え時間」を「切」にしてください。
「切」以外に設定すると周囲が暗くなると点灯します。

①人が近づくと点灯します。

②人が離れると消灯します。
※「点灯保持時間」のつまみで人が離れてから消灯するまでの時間を設定してください。おすすめは、「1分」です。初期設定では、「すぐ」になっております。

調整ツマミの設定方法

※調整を行う場合は、お買い求めの工務店、販売店、トステム(株)営業所へご依頼ください。

▲ 注意

●調整ツマミ設定時は電源を切ってから行ってください。
感電・漏電のおそれがあります。

- ①防犯ユニットの電源(母屋)をOFFにします。
- ②後付けビードを取り、内付けパネルを外します。
- ③各調整ツマミを調整します。
- ④内付けパネルを入れ、後付けビードを挿入します。
- ⑤電源をONにします。

※電源をONにすると通常モードで作動します。防犯モードで使用する場合は、付属のリモコンで防犯モードへ切り替えて使用してください。

※電源をONにした直後の約40秒間は、設定に関係なくランプが100%点灯します。

※通常のご使用では設定後は電源をONにしたままにしてください。

※電源をONにした当日は、お出迎え点灯が4時間で終了します。翌日から設定した時間通りに作動します。

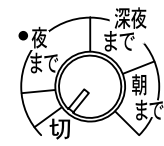
■防犯ユニット裏面(調整ツマミ)



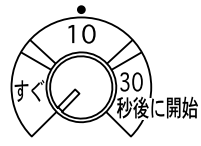
点灯保持時間



点灯する周囲の明るさ

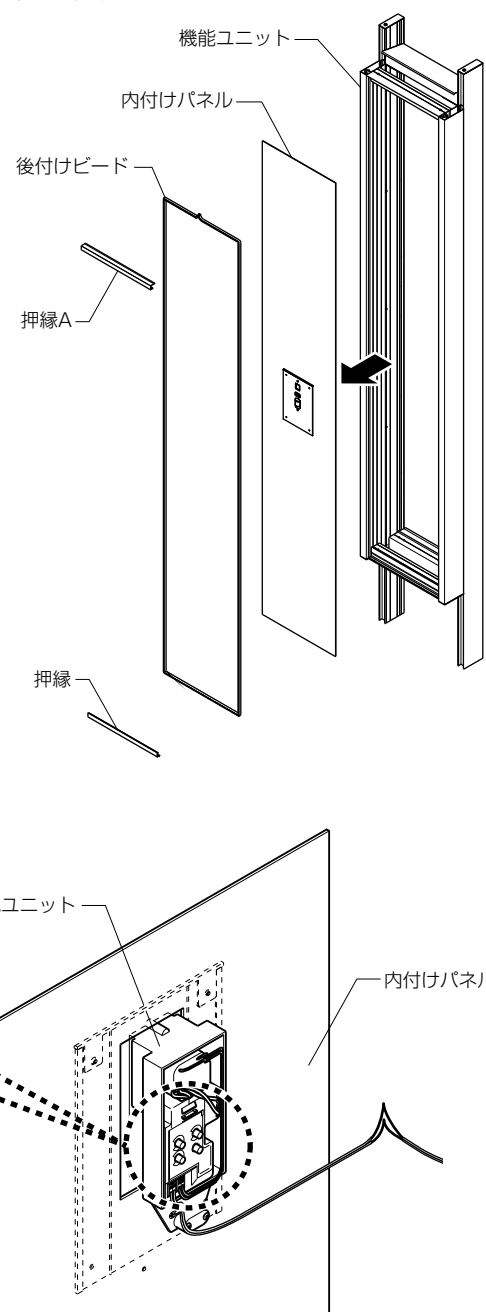


お出迎え時間



フラッシュ開始時間

※初期設定では、
・点灯保持時間：「1分」
・点灯する周囲の明るさ：「暗め」
・お出迎え時間：「切」
・フラッシュ開始時間：「すぐ」になっています。



【リモコン受信部】

- リモコンからの信号を受けます。傷付けたり、汚したりしないでください。

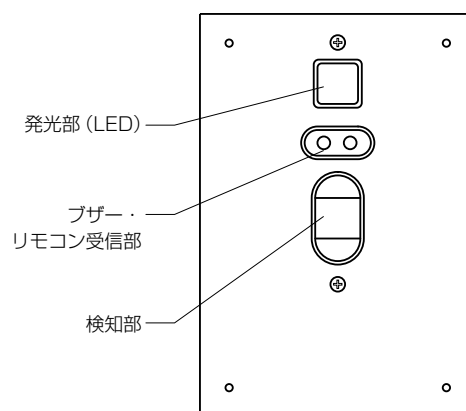
【ブザー】

- ①リモコン信号を受信すると音が鳴ります。
- ②防犯モード時に人を検知すると、アラーム音が鳴ります。

【検知部】

- ①周囲の明るさを検知すると「明るさセンサ」と、人の動きによる温度変化を検知する「人感センサ」が内蔵されています。
- ②検知部は下方向に約20°動きます。

■防犯ユニット表面



お願い

お願い

※検知部を傷付けたり、汚さないでください。検知できなくなるおそれがあります。

※本センサは人の動きなどの温度変化を検知するため、人以外の熱源（動物、車など）が移動したときも検知する場合があります。

※検知の範囲は、気温・服装・人の移動速度・進入方向などによって多少変化します。

※夏場など気温が体温に近い温度になると温度変化が小さくなり、検知範囲は小さくなります。又、雨の日も検知範囲は小さくなる場合があります。

※製品に向かって真っ直ぐに接近した場合は、より近づかないと検知しない場合があります。

※顔や手がマフラーや手袋、傘などで隠れていると検知しにくいことがあります。

※電波の弱い場所（山間部・鉄筋建物など）では、ラジオや室内アンテナ使用のテレビに影響することがあります。

修理を依頼する前に

- 電源がOFFになっている、ランプが切れている以外で故障かなと思われる場合は下記の点検を行ってください。
- 正常に戻らない場合は電源をOFFにして(5秒以上)、再びONにしてください。
- 電源は通常昼間でのONのままにしておいてください。

このようなとき	点 検	処 置	
検知範囲	人が近づいても点灯、フラッシュしない。	点灯する周囲の明るさ調整ツマミで設定した明るさよりも周囲が明るくありませんか。	周囲が明るい場合は点灯しません。(フラッシュはします。)点灯させたい場合は、点灯する周囲の明るさ調整ツマミを「明るめ」側に回してください。
		人が静止していませんか。	静止している人は検知できません。
検知範囲	人がいないのに点灯、フラッシュする。	検知範囲以内に人以外の熱源がありませんか。 (例) 白熱灯照明器具、エアコンの吹出し口、風などでよく揺れるもの(植木、旗など)、車の熱やヘッドライト、犬やネコなどの動物、強い風、雨、雷 など	人のいる／いないは温度変化で検知されるため、左記の要因で検知範囲内の温度に変化があった場合は、センサが反応することがあります。(故障ではありません。)
		スイッチをONにした直後、又は停電が回復した直後ではありませんか。	スイッチON後、約40秒間は必ず点灯します。(検知部が赤く点滅しています。)
	検知範囲が狭くなった。	夏場などで体温と気温の差が少なくありませんか。	温度変化を検知するため、このような場合は検知範囲が狭くなる場合があります。
		検知部が汚れていたり蒸気などの水滴が付いていませんか。	検知部を柔らかい布で傷が付かないように拭いてください。
		検知部の設定は適切ですか。	検知部を動かし、検知範囲を調整してください。(P.6「検知範囲について」参照)
モードの切替え	リモコンでモードが切替わらない。 (連続点灯への切替えは周囲が暗いときのみ可能)	リモコンの電池が切れていませんか。	電池を交換してください。(P.7「リモコンの使い方」参照)
		スイッチON直後にリモコン操作を行ないましたか。	スイッチをONにした直後は検知範囲の外で約40秒以上待ち、いったんランプが消えた後でリモコン操作を行ってください。
	勝手に通常モードに切替わっている。	スイッチをいったんOFFにしていますか。	再度、リモコン操作でモードを切替えてください。(スイッチON後は必ず通常モードに戻ります。)

	このようなとき	点 検	処 置
防犯モード	人が近づいてもすぐにフラッシュしない。	フラッシュ開始時間調整ツマミが「10秒後」又は「30秒後」になっていませんか。	フラッシュ開始時間調整ツマミを「すぐ」に合わせてください。
	フラッシュ開始時間を過ぎてもフラッシュしない。	人が静止している、又は検知範囲をすばやく通り過ぎましたか。	このような場合には、フラッシュ開始時間を過ぎてもフラッシュしません。(故障ではありません。)
	人が近づくとすぐにフラッシュしてしまう。	フラッシュ開始時間調整ツマミが「すぐ」になっていませんか。	フラッシュ開始時間調整ツマミを「10秒後」又は「30秒後」に合せてください。
	フラッシュはするがアラーム音が鳴らない。	アラーム音の入/切設定が「切」になっていませんか。	アラーム音の入/切設定を「入」にするためリモコンの防犯モードボタンを3秒以上長押しをしてください。(P.7「リモコンの使い方」参照)
	アラーム音の入/切設定を「切」にしたのに、アラーム音が鳴る。	スイッチの器具の電源を、いったん切ってしまった。	アラーム音の入/切設定を「切」にするためリモコンの防犯モードボタンを3秒以上長押しをしてください。(P.7「リモコンの使い方」参照)
通常モード	周囲が明るいのに人が近づくと点灯する。	点灯する周囲の明るさ調整ツマミが「明るめ」になっていませんか。	点灯する周囲の周囲の明るさ調整ツマミを「暗め」に合せてください。
	周囲が暗くなると点灯する。 (お出迎え点灯している。)	お出迎え時間調整ツマミが「切」以外になっていませんか。	お出迎え時間調整ツマミを「切」にしてご使用ください。防犯ユニットは赤色LEDを採用していますので、お出迎え点灯は「切」でご使用することをおすすめします。

照明器具のランプの交換

●ランプの交換方法は「コイズミ照明器具の施工取扱説明書」にしたがって行ってください。

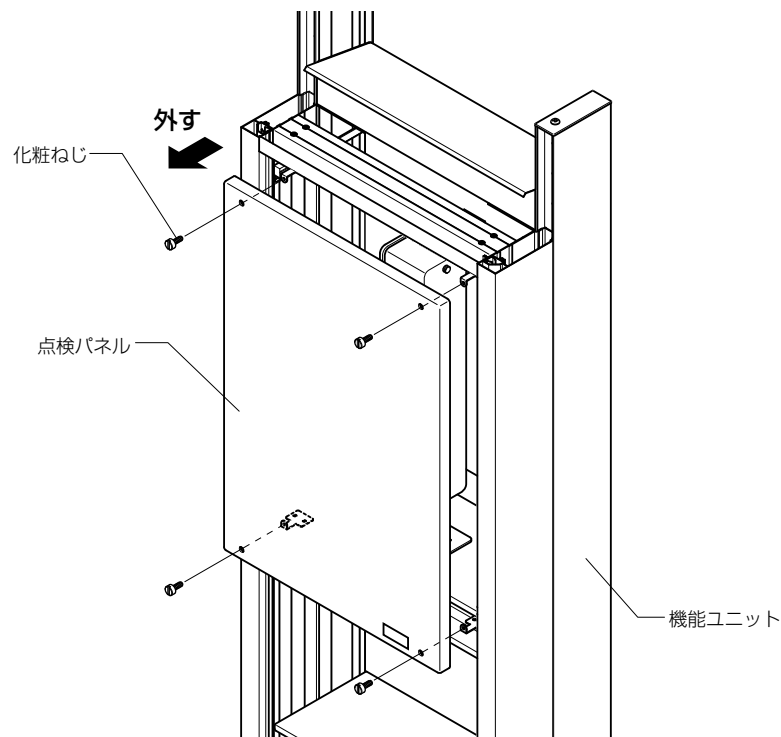
■機能ユニットの照明

型番	定格電圧	周波数	消費電力	使用ランプ	使用点灯管
AUG455 159	AC100V	50Hz又は60Hz	13W	FL 10×1	FG-7E×1

■軒天井のダウンライト

型番	定格電圧	周波数	消費電力	使用ランプ
AUN550 034	AC100V	50Hz/60Hz共用	13W	EFD13 (口金E26) × 1

※交換方法するランプについて詳しいことは「コイズミ照明器具の施工取扱説明書」を参照してください。



お手入れ方法

1

製品の点検

アルミ部分

- 定期的（年一回程度）に、ねじ・ボルト類のゆるみを点検し締直してください。
- ※製品に損傷（へこみ・キズ・腐食など）がある場合、又、ねじ・ボルト類を締直してもガタつく場合は、製品破損のおそれがありますので、お買い求めの工務店・販売店、又はトステム（株）営業所へご連絡ください。

パネル

- 強い衝撃や焚火などの熱により、パネルにヒビや変形が生じていないか確認してください。
- ※ヒビや変形が生じている場合や著しく汚れている場合は、強風・衝撃で破損しやすくなりますので、お買い求めの工務店・販売店、又はトステム（株）営業所へご連絡ください。
- ※温度差による膨張・収縮により屋根材がこすれて音が発生することがまれにありますが、性能上問題はありません。

2

製品のお手入れ

アルミ部分

- アルミは比較的腐食しにくい材質ですが、砂・ホコリ・塩分などが付いたまま長い間放置しておくと、空気中の湿気や雨水の影響を受け腐食の原因になります。
- 汚れが軽いうちに清掃してください。清掃の目安は、少なくとも年に1～2回程度です。特に海岸地域や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスによる汚損が進みやすいので、こまめにお手入れしてください。

【汚れが軽い場合】

- 水でぬらしたぞうきんで汚れをふき取り、からぶきします。

【汚れがひどい場合】

- ①水でぬらしたぞうきんで汚れをふき取り、からぶきします。
- ②うすめた中性洗剤でひどい汚れを落とし、洗剤が残らないようによくふき取ります。
- ③全体をからぶきします。

パネル

- ①水でぬらしたぞうきんで全体についたホコリ・砂などをふき取ります。
- ②うすめた中性洗剤でひどい汚れを落とし、洗剤が残らないようによくふき取ります。
- ③全体をからぶきします。

電気製品

- エントランスポーチに組込まれている電気器具の取扱い説明書を必ず受取り、ご使用前によくお読みの上、正しくお使いください。
- ・照明器具は「[コイズミ照明器具の施工取扱説明書](#)」
- ・ダウンライトは「[コイズミ照明器具の施工取扱説明書](#)」
- ・ドアホンは「[パナソニックのテレビドアホン取扱説明書](#)」
- ・エクステリアライトは「[TOEXのエクステリアライトPJ-5型・MPJ-5型の取扱説明書](#)」
- ・防犯ユニットは本取扱い説明書にしたがって行ってください。

防犯ユニット

- 年に2～3回水洗いをしてふき取ってください。

【汚れが軽い場合】

- 水でぬらしたぞうきんで汚れをふき取り、からぶきします。

【汚れがひどい場合】

- ①水でぬらしたぞうきんで汚れをふき取り、からぶきします。
- ②うすめた中性洗剤でひどい汚れを落とし、洗剤が残らないようによくふき取ります。
- ③全体をからぶきします。

■キズの補修

- 過ぎてキズを付けた場合は、弊社純正補修塗料で補修してください。放置すると腐食の原因になります。

■センサのお手入れ

- 検知部を6カ月に1回程度を目安にして柔らかい布でふいてください。
- ※検知部が汚れると、センサの感度が鈍くなります。

3

お手入れ時のお願い

- 洗剤は必ず中性洗剤をご使用ください。
※酸性・アルカリ性・塩素系薬品やベンジン・シンナー・トルエンなどの有機溶剤および有機溶剤入り洗剤はアルミ形材・ステンレス部品の腐食や塗膜はがれを引き起こしたり、パネルにヒビや変形を引き起こしますので絶対に使用しないでください。
- 金属製ブラシ・金べらなどは、表面の塗装をキズ付け劣化を早めますので使用しないでください。

商品保証について

本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保証期間・保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障・損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お取扱いの施工店・工務店・販売店又は、当社支店・営業所にご相談ください。

- 保証者・・・・・・・・ トステム株式会社
- 保証の対象者・・・・ 住宅の所有者
- 対象商品・・・・・・・・ エントランスポーチ
- 保証期間・・・・・・・・ 施工者より商品の引き渡し日<注>から起算して2年間（電装部品については1年間）。
ただし、施工を伴わない商品についてはお客様がご購入された日から1年間。
<注>商品引き渡し日とは、新築注文住宅の場合はお客様への住宅引き渡し日とし、新築分譲住宅の場合は建築主様への住宅引き渡し日とします。新築以外の住宅については、商品の施工完了日とします。
- 保証内容・・・・・・・・ 取扱い説明書・本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。
- 免責事項・・・・・・・・ 保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
 - ①当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工（基礎工事、取付け工事、シーリング工事など）、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
 - ②表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
 - ③建築躯体の変形など商品以外に起因する商品の不具合
 - ④商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩擦など）や経年劣化（樹脂部分の変質・変色など）又はこれらに伴うサビ、カビ又はその他の不具合
 - ⑤商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合（例えば、塩害による腐食、大気中の砂塵・煤煙・各種金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどが付着しておきる腐食、異常な高温・低湿・多湿による不具合など）
 - ⑥商品又は部品の材料特性に伴う現象（例えば、木製品のソリ、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど）
 - ⑦天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など）による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
 - ⑧実用化されている技術では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
 - ⑨犬、猫、鳥、鼠などの小動物又はつるや根などの植物に起因する不具合
 - ⑩引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
 - ⑪お客様自身の組立て、取付け、修理、改造（必要部品の取外しを含む）に起因する不具合
 - ⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
 - ⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

※保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問合わせください。

MEMO

A grid of 20 columns and 20 rows. The grid is composed of solid vertical and horizontal lines forming squares. Each horizontal row is bisected by a dashed horizontal line, creating a three-line structure per row. The top row is the header row, which is the first of the 20 rows shown. The grid is intended for taking notes or recording data.



トステム株式会社
本社 〒136-8535東京都江東区大島 2-1-1